

本定例会の 討 論

3月28日に開催された本会議で各会派及び無所属議員による討論が行われました。ここでは、令和5年度の一般会計予算に対する主な討論内容についてお知らせします。
◇その他の討論は会議録に掲載します。「会議の公開予定」は10面をご覧ください。

議案に賛成・反対します

令和5年度 一般会計予算

賛成

24名

次世代を担う子どもや若者たちと共に考える機会として、(仮称)子ども・若者平和ワークショップを新たに開催することを評価する。平和のリングと噴水の補修の実施により、平和施策との相乗効果が図られるよう期待する。

次世代への責任ある選択の考えに基づき、当初予算の段階から臨時財政対策債の満額借入れ抑制が断行されたことを高く評価する。

市民からのニーズを踏まえて提案してきたことが多岐にわたって本予算案に反映され、住民福祉の向上が期待できる。

子どもLINE相談事業や保育の安全対策に係る取組、学童クラブの整備、学校司書配置の増員、公共施設の照明LED化の推進、省エネ型家電の買換えなどへの助成事業をはじめとする各種取組に期待する。

市医師会と連携した発熱外来の運営継続、物価高騰対策として国民健康保険料の据置き、給食食材費等の支援、キャッシュレス決済ポイント還元事業などを実施することを評価する。

令和5年度予算にはなかったが、学生等応援特別給付金など若者支援の施策に前向きに取り組むことを期待する。

学校給食費の無償化の予算がないことに納得できないが、今後の動向に期待する。

不足する点、改善が必要な点もあるが、足らざる点については要望、提案を続けていく。

反対

3名

臨時財政対策債の借入れをゼロにした点、保育士が増員されていない点、学童クラブ施設整備が遅れている点、市民サービスの有料化の継続的な検討をしている点、学校給食費の無償化の予算措置がない点、井戸水からのPFASについて対策を行っていない点などにより、本予算に反対する。



採決の様子

討論の様子につきましては、
市議会ホームページから
ご覧いただけます。



市議会本会議録面映像
令和5年第1回定例会(3月28日)

議会 NEWS ③

ハラスメントのない西東京市議会を

過日、市議会議員によるハラスメントを疑われる不適切な発言が生じたことは、誠に遺憾であり、真摯に受け止めなければなりません。西東京市議会は、このような事案が繰り返されることがないように、ハラスメントの予防・防止対策を講じ、市民の信頼に応え、自由闊達な議論や討議の場として、本来求められる市議会の実現を図ります。

決 議

「ハラスメントのない西東京市議会を目指すことに努める決議」を全会一致で可決しました。

プロジェクトチームの設置

西東京市議会では、議会におけるハラスメント防止対策を目的とした「西東京市議会ハラスメント防止対策プロジェクトチーム」を設置し、令和5年度より活動することになりました。

ハラスメント防止対策に関する企画(令和5年度研修の内容等)や、今後の指針作りに向けた課題の抽出、議会における先進事例を収集し、議員間において検討を行います。

研 修

他自治体によるハラスメントの事例等を参考にしながら、議会における防止対策などが主な講義内容でした。

【題目】 議会における政治倫理～パワハラ・セクハラについて～

【日程】 3月27日(月)

【場所】 田無庁舎議会棟4階

【講師】 株式会社地方議会総合研究所 代表取締役 廣瀬 和彦 氏

